

2021年5月26日
国際機関日本アセアンセンター

日本アセアンセンター、設立40周年を迎える：
FOIP、SDGs、BIMP-EAGA など、日 ASEAN の外交イニシアチブに沿った事業を展開予定



設立40周年記念ロゴ

国際機関日本アセアンセンター(所在地：東京都港区、事務総長：藤田正孝 以下、センター)は、2021年5月25日(火)に設立40周年を迎えました。センターは、正式名称は「東南アジア諸国連合貿易投資観光促進センター」といい、1981年設立以来、日本とASEAN諸国間の「貿易」「投資」「観光」という3分野における経済促進および「人物交流」の促進を主な目的として活動しています。

センターは、1977年に福田赳夫総理(当時)がフィリピン・マニラで表明した東南アジア外交3原則「福田ドクトリン」を受けて、1981年5月25日に当時のASEAN¹加盟国(原加盟国：インドネシア、マレーシア、フィリピン、シンガポール、タイ)政府および日本政府が協定に署名し、設立した国際機関です。後にブルネイ、ベトナム、カンボジア、ラオス、ミャンマーも加盟し、現在はASEAN全10カ国と日本がセンターのメンバー国となっています。

記念日にあたり、リム・ジョクホイ ASEAN 事務総長は、「1981年の設立以来、センターは、福田ドクトリンに謳われた『心と心のふれあう』信頼関係を基盤とした日 ASEAN 関係を育む上で、重要な役割を果たしてきました。センターは、数多くのプロジェクトや活動を通じて、輸出、投資、観光、および人的交流を促進し、日 ASEAN 関係の深化と、日 ASEAN の人々の相互理解と友好の増進に大きく貢献してきました。このような努力に対して、ASEAN から深い感謝の意を伝えたいと思います」とお祝いの言葉を寄せました。



リム・ジョクホイ ASEAN 事務総長

センター事務総長 藤田正孝は、「現センターは、過去40年間の積み重ねの上にあるもので、今後もセンターは常に加盟国とステークホルダーの声を真摯に受け止め、邁進してまいります。(中略)10年後に迎える50周年にむけて、センターはナレッジに基づく持続可能な開発機関となれるよう専念して参ります」と述べています。



センター事務総長 藤田正孝

¹ ASEAN(東南アジア諸国連合)とは、1967年に結成された地域協力機構。加盟10カ国(ブルネイ・ダルサラーム、カンボジア、インドネシア、ラオス、マレーシア、ミャンマー、フィリピン、シンガポール、タイ、ベトナム)の総人口は6億5千万人を超える。

他、11 の加盟国より寄せられたお祝いの言葉は、下記 URL にてご覧いただけます。

<https://www.asean.or.jp/ja/ajc-info/40th-anniv/>

本年度は、「自由で開かれたインド太平洋(FOIP)」や SDGs、BIMP-EAGA(ブルネイ、インドネシア、マレーシア、フィリピン-東 ASEAN 成長地域)における投資や観光などをテーマに、より日 ASEAN の外交イニシアチブに沿った事業を実施する予定です。今月末 5 月 31 日(水)には「ASEAN における SDGs 達成に向けた インパクト投資の可能性」と題して、センター初となるインパクト投資をテーマにしたウェビナーを開催いたします。

<https://www.asean.or.jp/ja/invest-info/eventinfo-2021-01/>

2023 年には、日本と ASEAN は日・ASEAN 友好協力 50 周年を迎えます。センターは今後も、日 ASEAN 間の新たな課題への対応を軸に、日 ASEAN 間パートナーシップの一層の発展に更に寄与する所存です。

<<国際機関日本アセアンセンター>> 正式名称：東南アジア諸国連合貿易投資観光促進センター

ASEAN10 カ国政府と日本政府により 1981 年に設立。貿易・投資・観光・人物交流の 4 分野を軸に、ASEAN 諸国から日本への輸出の促進、日本と ASEAN 諸国間の直接投資、観光及び人物交流の促進を通して、日本と ASEAN 諸国との関係促進に貢献する国際機関です。

URL : <https://www.asean.or.jp/ja/>

<<本リリースについてのお問合せ>>

国際機関日本アセアンセンター 事務総長室・広報

東京都港区新橋 6-17-19 新御成門ビル 1F

電話 : 03-5402-8118 Fax : 03-5402-8003 E-mail : toiawase_ga@asean.or.jp

国際機関日本アセアンセンターは 2021 年 5 月で設立 40 周年を迎えました。

